

1. 《法人ヴィジョン》
 - ①経営の強化
 - ②サービスの質の向上
 - ③教育システムの充実

2. 《基本方針》
 - ①子どもを第一に考え、保護者に寄り添い、共に育てる。
 - ②職員一人一人が自己研鑽を行い、資質向上に努める。

3. 《目標》
 - ①特色・サービスの視覚化を図る
→ホームページの「だいじっこだより」の更新を、行事などの度に行った。
 - ②保育理念をよく理解し、丁寧に保育を行う。
→職員会議、伝達会議を深め、パート職員まで全職員が丁寧な保育を行うようにした。
 - ③職場内、職場外研修を行い、全職員で共通理解をする。
→会議時の研修報告により、共通理解し保育園全体で取り組むことができた。
 - ④潜在保育士が働きやすい環境を整える。
→子育て中の保育士が働ける時間を優先し、パート保育士の補充など多様に人材を活用した。

4. 《保育環境整備》

バギー置場を設け、小さな子どもの危険を予防した。

5. 《職員研修》
 - ・職員の資質向上のため、職員会議毎に研修・伝達講習を行った。
 - ・延長保育利用の園児が多いため、延長会議を設け、充実を図った。
 - ・11月23日、兵庫保育園と合同で、午前中はA I U保険会社 相田彩子氏による「メンタルヘルス研修」、午後は、(株)エール 居関達彦氏による「運動遊び研修」を行った。
 - ・2月22日中央消防署による「心肺蘇生、AED研修」、DVDによるエピペン研修を行った。

6. 《広報》
 - ・保護者に、職員紹介ニュースを発行し、保護者と職員との交流を深めた。
 - ・本園ホームページの更新を行った。
 - ・園庭開放のポスターを病院などに掲示していただいた。
 - ・地域の施設・学校・関係者に園だよりなどを配布した。
 - ・湊川神社への避難訓練時、地域の方に知っていただくよう、腕章をつけて行った。

7. 《育児支援》

お誕生日会・園庭開放・子育て応援事業時に育児相談や健康相談を行った。

8. 《災害・防犯避難訓練》

- ・毎月1回 避難訓練を行った。
- ・毎月1回 防犯避難訓練を行った。
- ・1月23日 警察による交通安全防犯訓練を行った。
- ・11月17日 津波防災訓練を行い、全園児湊川神社まで避難した。

9. 《会議》

- ・月1回、職員会議・給食会議・伝達会議・延長会議を行った。
- ・月1回、リーダー会議を行った。
- ・5月、3月 運営会議を行った。

10. 《健康診断・衛生》

内 容	実地日 (回数)	業者等
健康診断	4月・11月	浪方医院
眼科健診	6月・2月	向井・曾谷眼科医院
歯科健診	6月・2月	郷田歯科医院
耳鼻科健診	6月・2月	野村耳鼻科医院
ぎょう虫検査	6月	兵庫県予防医学協会
尿検査	6月	兵庫県予防医学協会
調理室の消毒	毎月 (1回以上)	サニックス株式会社

11. 《行事内容》

月	行事名
4月	入園式 交番訪問
5月	遠足 クラス懇談会 お楽しみ会
6月	お楽しみ会 兵庫保育園と5歳児交流
7月	七夕祭り プール遊び開始 湊カーニバル参加 (5歳児)
8月	プール参観 地藏盆 1日スイミングスクール
9月	デイサービスセンター交流
10月	運動会 お泊り保育 (5歳児) 遠足 中央区5歳児交流
11月	作品展 お楽しみ会 保育参観ウィーク ヴィッセル神戸サッカー教室
12月	音楽会 クリスマス会 おもちつき
1月	お楽しみ会 よい子のつどい 六甲山スキー遠足 兵庫県警年頭式参加 交通安全教室
2月	豆まき 生活発表会
3月	お別れ遠足 お別れ会 卒園式

12. 《月間行事》

行事名	
ECC英語教室3歳児クラス (月1回)	盲学校交流 (概ね週1回)
ECC英語教室4・5歳児クラス (月2回)	育児講座 (月1回)
お誕生日会 (月1回)	

1 3. 《平成 24 年度在籍児一覧表》

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計	充足率
4 月	7	20	29	31	32	30	149	115%
5 月	10	23	29	31	32	29	154	118%
6 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
7 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
8 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
9 月	11	24	28	31	32	29	155	119%
10 月	11	24	28	31	32	29	155	119%
11 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
12 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
1 月	11	24	29	30	32	29	155	119%
2 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
3 月	11	24	29	31	32	29	156	120%
合計	127	283	346	371	384	349	1860	119%

1 4. 《リスクマネジメント報告》

※医師の診察を受けた怪我を事故と定義する。

		平成 25 年				平成 24 年度			
報告 件数	合計件数	事故	ドキドキ	処置	報告 件数	合計件数	事故	ドキドキ	処置
	650 件	23 件	393 件	234 件		709 件	16 件	477 件	216 件

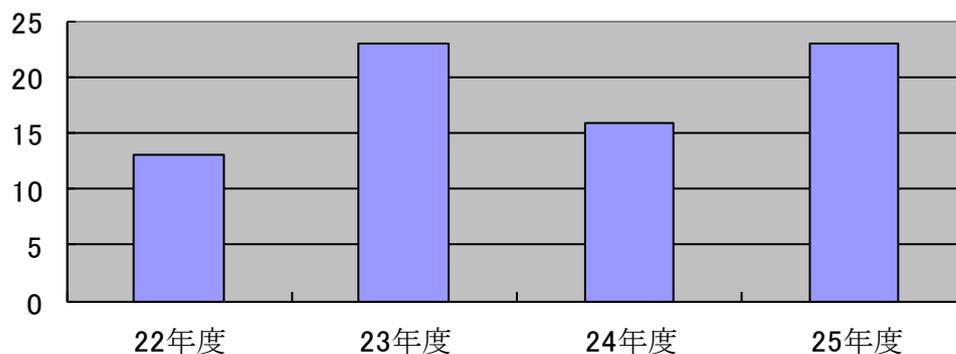
23 年度 812 件（事故 23 件、処置 203 件、ドキドキ 586 件）

22 年度 442 件（事故 13 件、ドキドキ 429 件）

*平成 24 年度に比べ、ドキドキの件数は少ないが、実際受診をした内容は、子ども同士の関わりによる脱臼などが多かった。

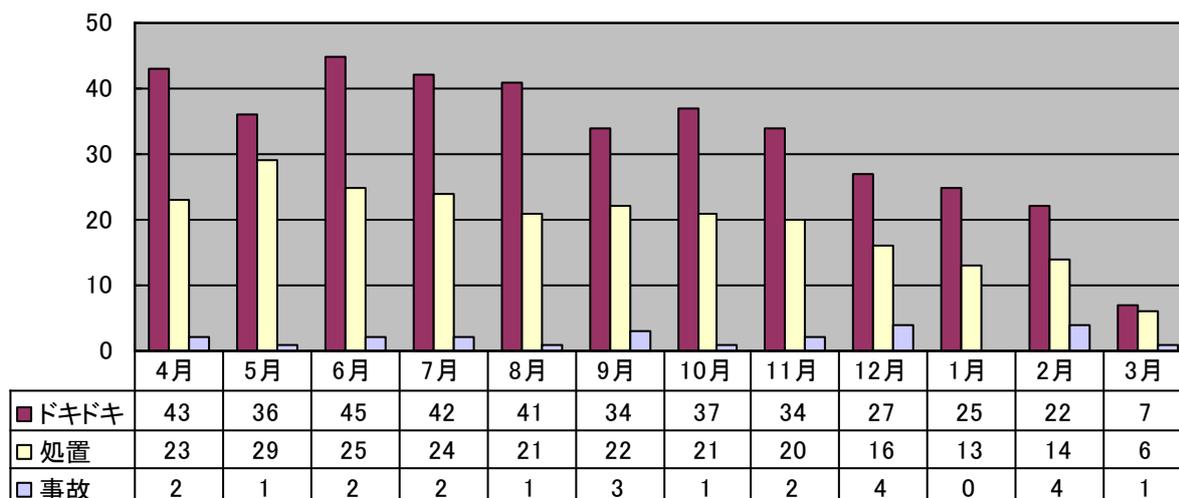
また、前年度の課題であった雲梯での事故が起こらなかった。

年度別事故件数



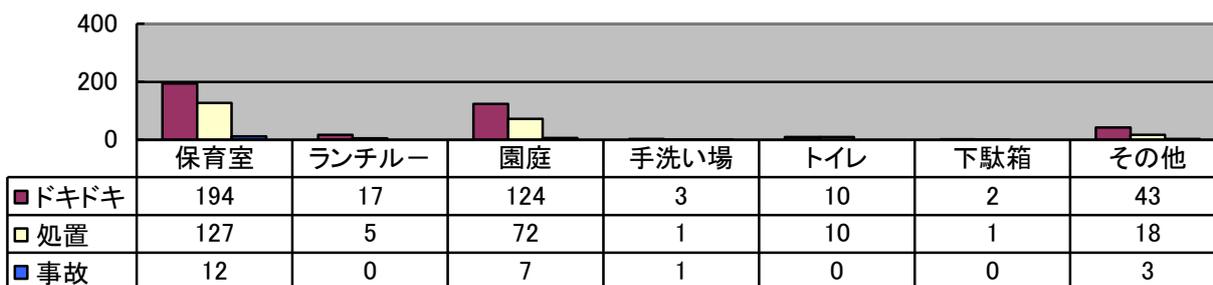
①月別発生件数

→クラスが落ち着くまでの上半期に危険な行動が多い。



②場所別発生件数

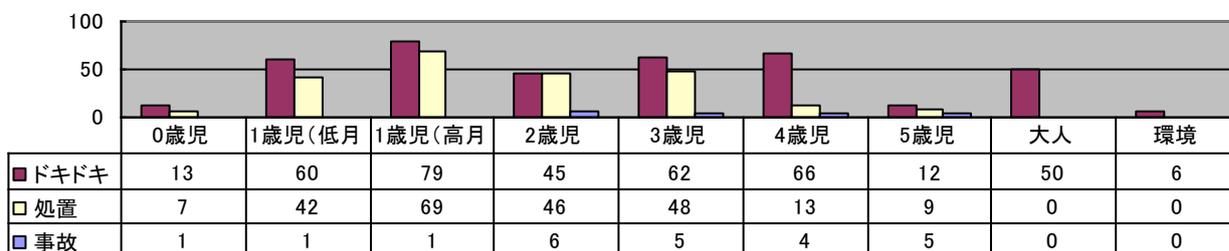
→子どもが長い時間過ごす場所が目立っている。



③クラス別発生件数

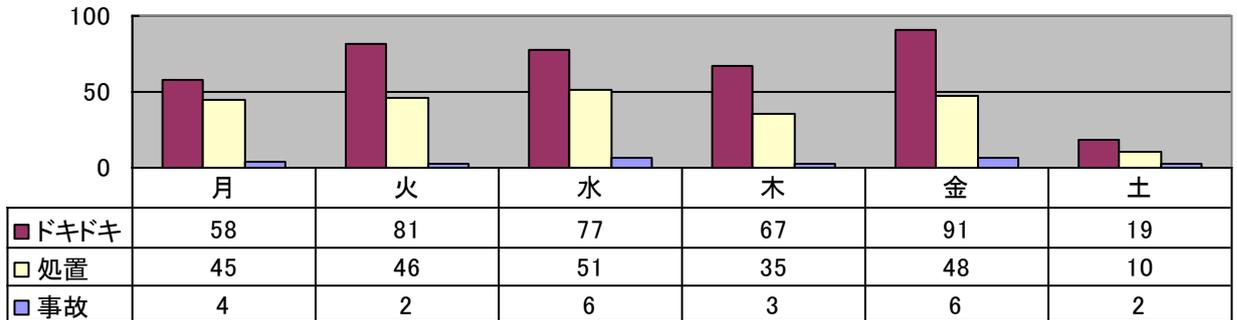
→乳児は噛み付きが多い

幼児は遊びの中からの怪我、友達との関わりによるものが多い。



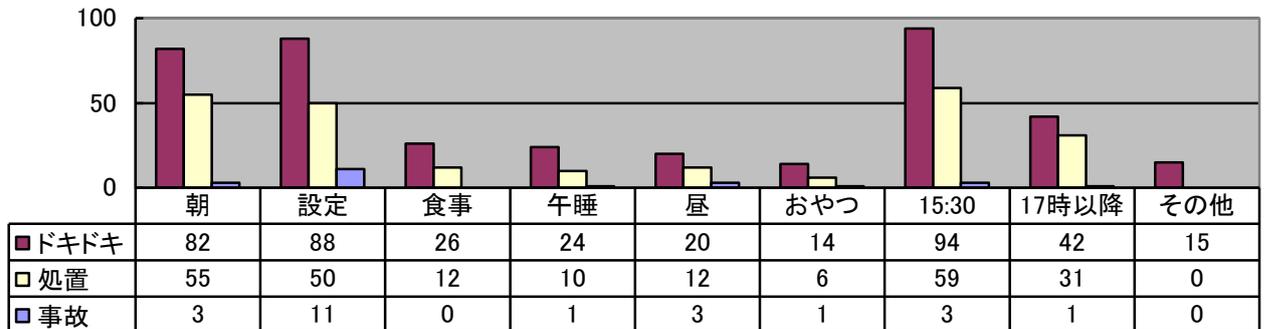
④曜日別発生件数

→金曜日に多いのは、子どもの動きがより活発な反面、疲れていることが予想される。
土曜日は、登園児が少ないためである。



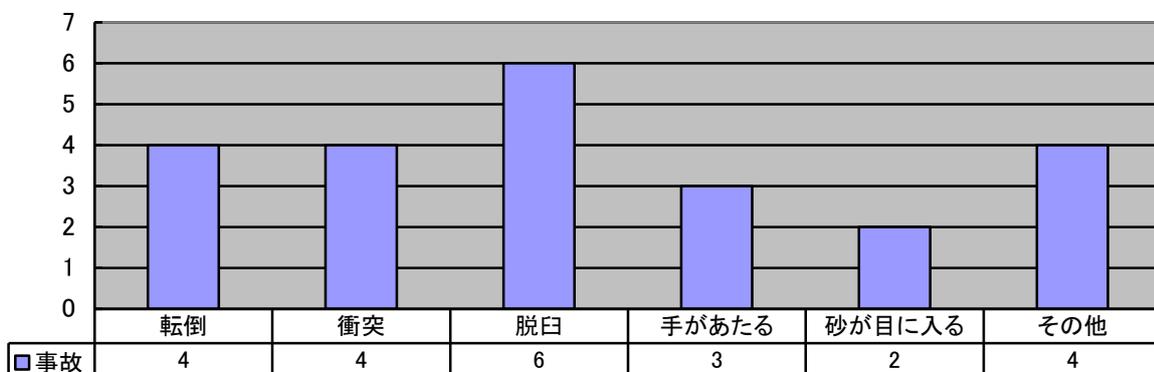
⑤時間帯別発生件数

→子どもの活動が活発な設定や15:30以降の時間帯に危険な行動が多い。
一人の子どもが複数の時間帯で危険な行動をとっていることがある。



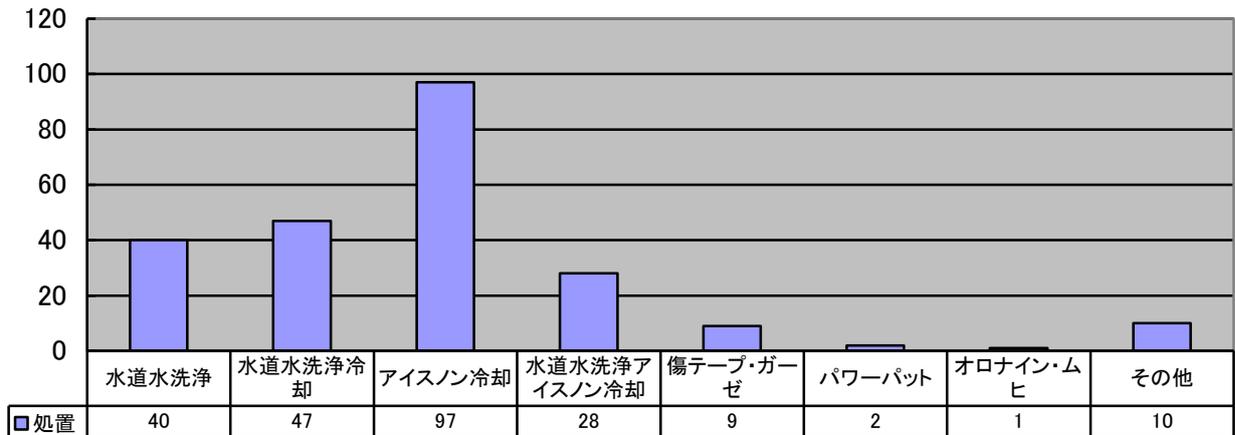
⑥事故発生内容

→大きな事故はなく、念のために受診したケースばかりだった。
友だちとの関わりによる脱臼が多い。



⑦処置内容

→転倒、噛みつきにより、アイスノン冷却や水道水冷却が多い。



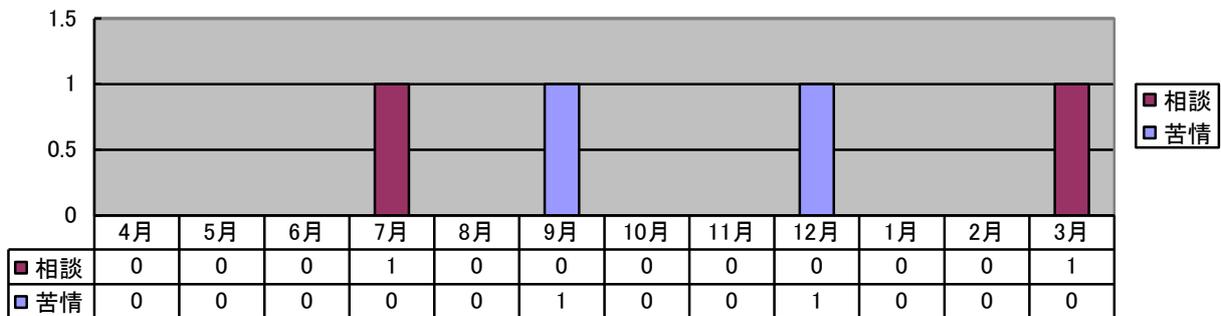
⑧まとめ

乳児の噛みつき、設定保育の時間帯、保育室など同じケースのドキドキが多く出ている。年度末にかけてドキドキの提出が少なくなっていた。些細なことも情報を共有し、職員全員が把握して危険を減らしていくようにしたい。

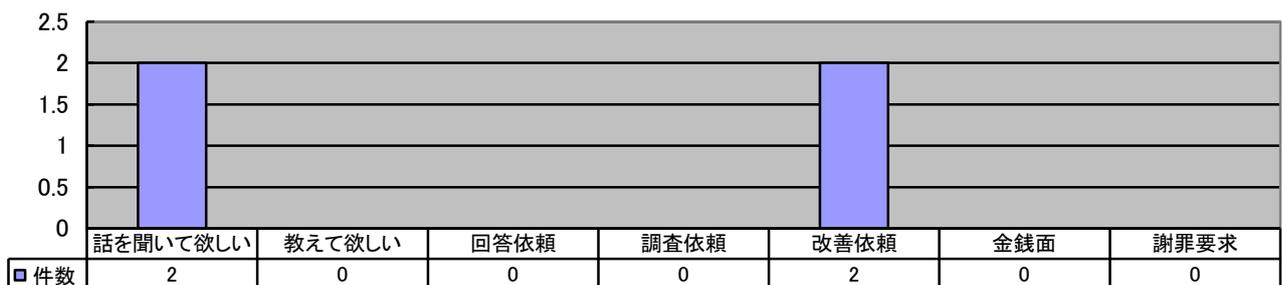
1.5.《苦情・相談結果報告》

苦情の定義→園長が直接対応した件を苦情とする。

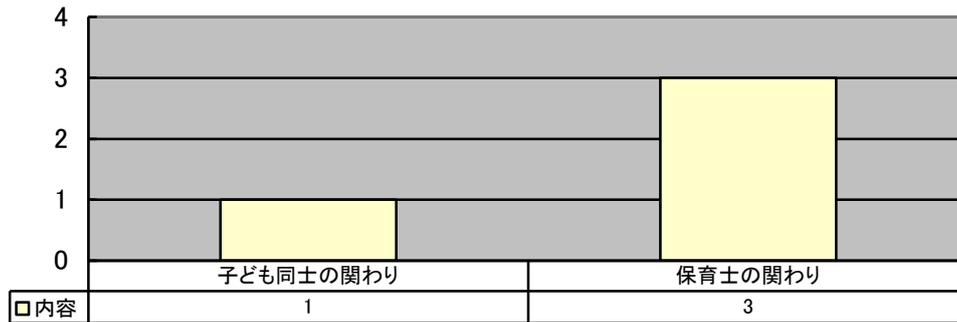
○報告件数・・・ 4件 (内苦情2件)



要望分類



主な内容



○まとめ

苦情は園長が対応した場合と定義している。
 確認不足・伝達不足により不手際があった。職員全員で共通に認識できるよう様式を作り
 同じ苦情が起こらないよう努めた。

1 6. 《総括》

新園舎になり3年が過ぎ、園舎に子ども達も馴染んできた。この3年で子どもの様子、保護者の就労状況が変化してきた。保育時間の長い子どもが増え、食事や睡眠など生活習慣の確立が難しく、親子関係のあり方が変わってきていると感じている。子どもの本来もっているべき機能の向上、情緒の安定が課題といえる。

年度末に行ったアンケートでは、子どもを通して保育理念などを感じ取られ、感謝の言葉が多数あり、安心して預けて下さっていると実感した。保育園と家庭との信頼関係は随分築けていて嬉しく思う。

今後、保育園の重要性は増すと考えられるので、今まで以上に保護者に寄り添って、必要な時に必要なことを発信し、保護者と共に子どもを育てていきたいと思う。

また、地域における保育園の役割を全職員がよく理解し、子育て家庭への支援も行っていきたい。そして、地域の子育てコミュニティの拠点となるよう努めたい。